

資料3

FISIM推計に関する参考資料

-目次-

第 I 部. FISIM 推計結果(参考試算値)の概要 ……2

1. FISIM 導入による GDP への影響について ……2

2. FISIMの推計値(計数) ……5

(I)FISIM の供給と需要 ……5

(II)FISIMによる経済活動別の国内総生産・要素所得への影響 ……10

(III)FISIMによる国内総支出への影響 ……16

第 II 部. FISIM 推計方法の概要 ……19

1. FISIM 産出額(総額)の推計 ……19

2. FISIM の輸出入の推計 ……23

3. FISIM の配分 ……25

4. 実質化 ……29

5. 現行帰属利子方式と FISIM 方式の差について ……31

第 I 部 FISIMの試算値(参考試算値)について 。

1 FISIM 導入による GDP に対する影響について。 図表3-1(計数とグラフ)

1) 名目値のFISIMを含むGDPの伸び率は現行GDPの伸び率と比べて、近年4年平均でプラス約0.2ポイントある(「GDP(含む FISIM)」マイナス「現行GDP」)。

① 近年(2000(H12)年度以降4年分の平均)

FISIM推計により近年(2000(H12)年度以降4年分の平均)ではGDPは名目で約12.2兆円増加し、対GDP比にしてFISIM約2.4%分の増額となる。対前年伸び率は平均で0.21ポイント上がった。名目のFISIMの対GDP比は上昇しているが、実質ではほぼ横ばいとなっている。図表3-1関連図を参照。

② 12年基準年次では、額で10.4兆円、対前年伸び率にして0.3%上方に改訂される。③直近15年度は額で12.8兆円、対前年伸び率にして△0.1%下方に改訂されます。

③ なお、図表1-2は、対象とする期間は異なるがFISIMの対GDP比率をEU諸国と比較したものです。日本はやや高率になっています。

2) 実質値のFISIMを含むGDPの伸び率は現行GDPの伸び率と比べて、近年4年平均でマイナス0.01ポイントとほとんど差が生じない(「GDP(含む FISIM)」マイナス「現行GDP」)。

2. 以下はFISIM推計値(参考試算値)

図表3-1 FISIM方式によるGDPと現行帰属利子方式によるGDPの差

単位:10億円、%

1. 名目

(1) 金額

	1995年度	1996年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2000-2003の平均
FISIM含むGDP(①=②+③)	506,374.1	521,944.3	528,949.1	521,335.5	516,609.1	523,551.7	513,337.0	510,643.0	514,056.9	515,397.2
現行GDP(②)	499,984.2	514,227.2	520,535.3	512,502.5	508,005.2	513,170.2	500,967.6	497,203.1	501,253.5	503,148.6
FISIMによる増加額(③)	6,389.9	7,717.1	8,413.8	8,833.0	8,603.9	10,381.5	12,369.4	13,439.9	12,803.4	12,248.6
対GDP比率(③/②*100)	1.3	1.5	1.6	1.7	1.7	2.0	2.5	2.7	2.6	2.44

(2) 伸び率

	1995年度	1996年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	
FISIM含むGDP(①)	2.0	3.1	1.3	-1.4	-0.9	1.3	-2.0	-0.5	0.7	-0.12
現行GDP(②)	1.8	2.8	1.2	-1.5	-0.9	1.0	-2.4	-0.8	0.8	-0.32
差(③=①-②)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.3	0.4	0.2	-0.1	0.21

2. 実質

(1) 金額

	1995年度	1996年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	
FISIM含むGDP(①=②+③)	491,224.5	509,700.4	513,238.6	508,837.6	511,931.9	525,213.5	519,523.0	523,283.6	533,037.3	525,264.3
現行GDP(②)	484,306.5	501,660.1	504,195.9	499,502.2	502,252.4	514,799.1	509,120.2	513,179.2	523,110.5	515,052.3
FISIMによる増加額(③)	6,918.0	8,040.3	9,042.7	9,335.4	9,679.5	10,414.4	10,402.8	10,104.4	9,926.8	10,212.1
対GDP比率(③/②*100)	1.4	1.6	1.8	1.9	1.9	2.0	2.0	2.0	1.9	1.98

(2) 伸び率

	1995年度	1996年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	
FISIM含むGDP(①)	2.6	3.8	0.7	-0.9	0.6	2.6	-1.1	0.7	1.9	1.02
現行GDP(②)	2.5	3.6	0.5	-0.9	0.6	2.5	-1.1	0.8	1.9	1.03
差(③=①-②)	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	-0.1	-0.1	-0.01

図表1-2 FISIMの名目GDPに与える影響(%)
(1995~2000の年平均)

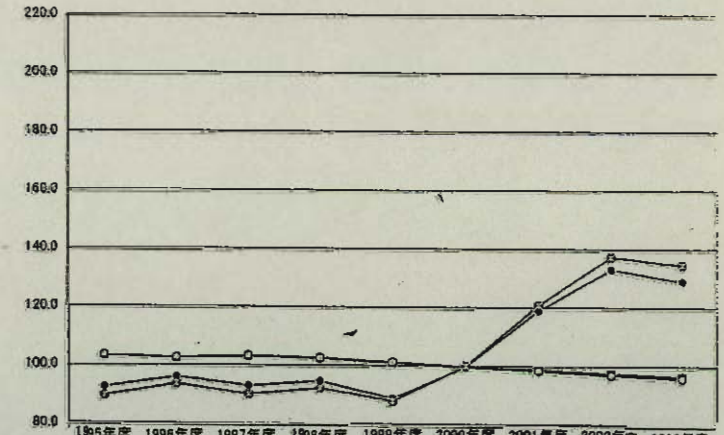
国	名目GDPに与える影響(%)
ベルギー	1.44
デンマーク	1.44
ドイツ	1.23
ギリシャ	1.76
スペイン	1.26
フランス	1.03
イタリア	1.07
ルクセンブルク	8.23
オランダ	1.31
オーストラリア	1.2
ポルトガル	1.51
フィンランド	1.22
スウェーデン	1.08
イギリス	1.6
EU残高加重平均	1.26

日本	1.49
----	------

注: EUのデータが1995~2000の年平均のため、日本の値も同期間の平均値である。

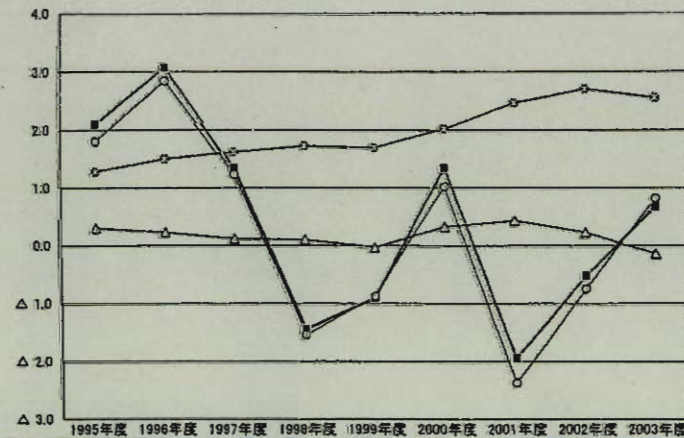
出典: REPORT FROM THE COMMISSION TO THE COUNCIL AND THE EUROPEAN PARLIAMENT(2002.6.21)

図表3-1-3-a GDP・FISIM等のデフレータ



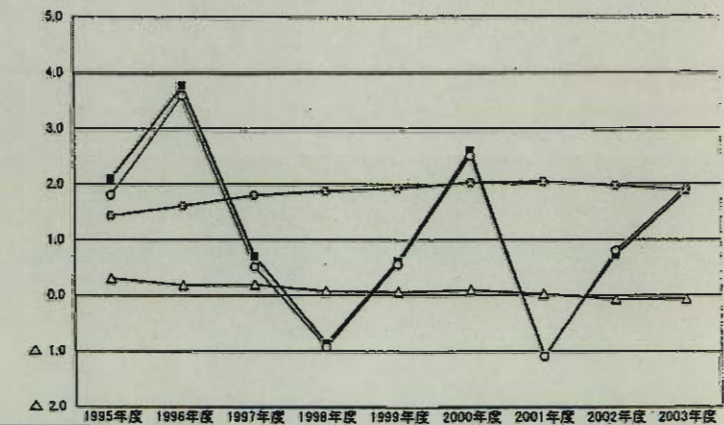
	1995年度	1996年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度
① FISIM導入後(②・③)・デフレータ・GDP	103.1	102.4	103.1	102.5	100.9	99.7	98.8	97.6	96.4
② 現行推計・デフレータ・GDP	103.2	102.5	103.2	102.6	101.1	99.7	98.4	96.9	95.8
③ FISIM・デフレータ・GDP	92.4	96.0	93.0	94.6	88.9	99.7	118.9	133.0	129.0
④ 対現行比率(③/②)(%)・デフレータ・GDP	89.47	93.64	90.12	92.22	87.85	100.00	120.84	137.28	134.60

図表3-1-1-d 名目伸び率とFISIMの対GDP比率



	1995年度	1996年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度
⑤ FISIM導入後(②・③)・名目・GDP	2.1	3.1	1.3	△ 1.4	△ 0.9	1.3	△ 2.0	△ 0.5	0.7
⑥ 現行推計・名目・GDP	1.8	2.8	1.2	△ 1.5	△ 0.9	1.0	△ 2.4	△ 0.8	0.8
⑦ 伸び率の差(FISIMの影響)(⑤-⑥)・名目・GDP	0.3	0.2	0.1	0.1	△ 0.0	0.3	0.4	0.2	△ 0.1
④ 対現行比率(③/②)(%)・名目・GDP	1.28	1.50	1.62	1.72	1.69	2.02	2.47	2.70	2.55

図表3-1-2-d 実質の伸び率と対GDPのFISIM比率



	1995年度	1996年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度
⑤ FISIM導入後(②・③)・実質・GDP	2.1	3.8	0.7	△ 0.9	0.6	2.6	△ 1.1	0.7	1.9
⑥ 現行推計・実質・GDP	1.8	3.6	0.5	△ 0.9	0.6	2.5	△ 1.1	0.8	1.9
⑦ 伸び率の差(FISIMの影響)(⑤-⑥)・実質・GDP	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	△ 0.1	△ 0.1
④ 対現行比率(③/②)(%)・実質・GDP	1.43	1.80	1.79	1.87	1.93	2.02	2.04	1.97	1.90